

明治国際医療大学 大学院ディプロマポリシー 2013. 9. 5

明治国際医療大学大学院鍼灸学研究科では、研究者としての人間性と教養を身につけ、科学的な視点に立って鍼灸医学の発展に寄与することができる研究能力を修得するとともに、東洋医学と西洋医学を統合した鍼灸診療を実践できる高度な専門的臨床能力を兼ね備えた指導的な立場に立つ医療人を養成する。

1. 表現・態度・人間性

(1) 研究者としての教養・態度・倫理観を身につけ、人々の信頼が得られる。

(2) 患者の苦痛に共感、理解し、手を差し伸べようとする心豊かな人間性の形成に努めることができ、患者ならびに医療従事者の信頼が得られる。

2. 知識・理解・判断・技能

(1) 鍼灸医学研究における科学的手法の必要性を理解し、国内外の鍼灸医学研究に関する十分な知識を有する。

(2) 先端的研究を推進することができる高度な知識と研究能力を修得し、研究成果を的確に判断することができる。

(3) 鍼灸医学教育のために必要な人格、知識および技能を修得している。

(4) 西洋医学と東洋医学を統合した鍼灸診療を実践するために必要な高度な臨床能力を修得している。

(5) 医療従事者それぞれの特性と役割を理解し、指導的な立場に立って医療従事者と協働できる能力を身につけている。

(6) 国際的な視野をもって医療・教育・研究活動を行うことができる。

3. 思考・意欲・関心

(1) 鍼灸医学研究の発展のために、国内外の最新の医学研究に関心を持ち、必要な情報を収集できる。

(2) 患者にとって有益な情報とエビデンスに基づいた診療を提供するために、国内外の最新の情報を積極的に収集し応用できる。